取付取扱説明書
Installtion diagram

汎用マッドガード Sサイズ

●安全上のご注意　取り扱いを誤った場合、人が死亡・重傷を負う恐れがある内容を示しています。

⚠ 警告　●本製品がタイヤやショック、マフラー等に接触していると摩擦や高熱で火災の原因となります。また地面とのクリアランスも十分にとらないと事故の原因となります。

⚠ 注意　●取付完了後、ビス、ナット等がきちんと締まっているか確認してください。●破損や盗難等による片側づつの補充はできかねますのでご了承ください。
●本体が汚れた場合は、中性洗剤を含ませた柔らかいスポンジ等で軽く水洗いしてください。強くこすると印刷部分が、はがれることがありますので絶対にしないでください。またパーツクリーナー、シンナー等の有機溶剤は素材を傷めますので使用しないでください。

⚠ 注意　●ワイヤーロープの取り付けの際、アルミかしめやジョイント金具は、工具(圧着ペンチやプライヤー等)でしっかりと締付けてください。締付け不足によりワイヤーが外れるとバンパーの破損や事故の原因となります。
●走行前には、必ず各部の取付や締付を確認し、ゆるんでいたら再度締め直してください。

下記のような車種は取り付けできない場合があります。
●タイヤハウスの内側に大きな凹凸がある場合。
●取付位置にビス穴や取付ステーがない場合。
●純正部品で泥よけ設定のない場合。
●マッドガード取付場所にマフラーが通っている場合。

●付属部品の内容　最初に付属部品の有無の確認を行なってください。

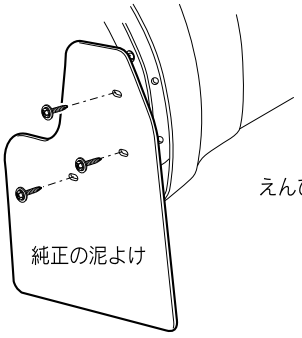
付属部品　●本体(2枚) ●M6×20タッピングビス(6本) ●M6用ワッシャー(6個) ●M6用ナット(6個) ●M6×20ビス(6本)
●ワイヤーロープ(2本) ●ジョイント金具(2個) ●ワイヤー端子(4個) ●アルミかしめ(2個) ●M4×16ステンレスタッピングビス(2本)
●吊り金具(2枚) ●吊り金具用ビスセット(1袋※)
※吊り金具用ビスセットの内容は、ステンレスのM4ビス(6本)／M4ワッシャー(6個)／M4ナット(6個)です。

取り付けに必要な工具　●十字ドライバー　●プライヤー　●六角スパナ(7ミリ～)　●カッター　●圧着ペンチ　その他必要な工具は取付車種によりご用意ください。

●取付方法の例

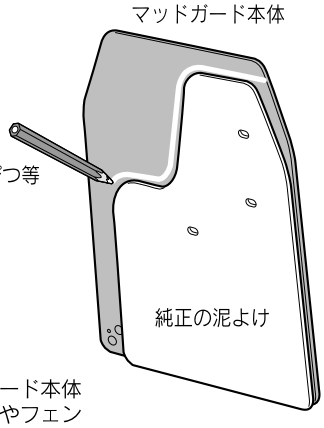
1. 純正の泥よけを外します。

マッドガード本体の取付位置にある純正の泥よけを外します。外した部品はなくさないように保管してください。



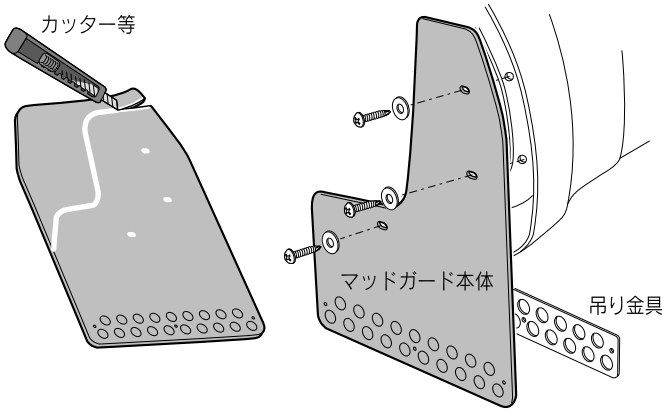
2. 取付位置の確認と型取り

取付位置を確認したらマッドガード本体に純正の泥よけを当て、取付穴やフェンダー裏側の形状を型取りします。



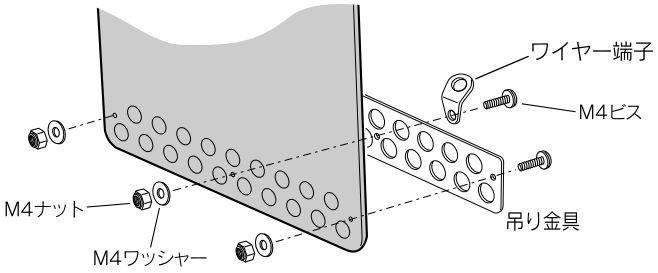
3. 取り付け

マッドガード本体の型取りに添ってカッター等でカットし、取付位置にドリル等で穴を開けます。
元のビスや付属のビスを利用して取り付けてください。

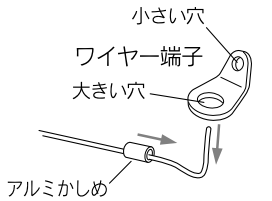


4. 吊り金具とワイヤーロープの取り付け

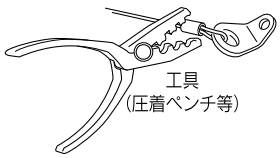
マッドガード本体下端に吊り金具を取り付けます。
図のように付属の吊り金具用ビスセット(M4ステンレスビス／ワッシャー／ナット)で片側3か所を取り付けます。
吊り金具の真ん中をとめる時は、ワイヤー端子を共締めします。



マッドガード本体の張り具合を好みの位置にし、ワイヤーロープの長さを決めます。



長さが決まったらワイヤーロープをカットします。
次に、付属のアルミかしめとワイヤー端子を通し、図のように工具(圧着ペンチ等)でしっかりとかしめてください。

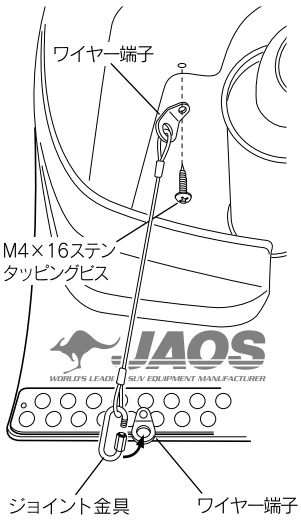


車体側に穴開け加工をし、付属のM4ステンタッピングビスでワイヤー端子を取り付けます。

車体側の元のビス等を利用してワイヤー端子をとめる場合は、ワイヤーをかしめる前にワイヤー端子のどちらの穴を利用するかご確認ください。

ジョイント金具側を吊り金具側のワイヤー端子に取り付けて完成です。

※取付完了後、図に示すジョイント金具が走行中緩まないようにプライヤー等でしっかり締付けてください。



株式会社ジャオス
〒370-3504 群馬県北群馬郡榛東村広馬場3586-1　TEL. 0279-20-5511　FAX. 0279-20-5549
URL: http://www.jaos.co.jp　E-mail: info@jaos.co.jp